

Life ライフアンドジョブ and Job

vol. 6

今回訪問した事業所
NPO法人元気王国

男女が共に活躍している
元気な市内企業を紹介します



運動指導員 富樫 朗子さん(右)

フロントマネージャー 穂積 祥さん(左)

元気王国は、体操やドッジボール、ダンスなどの教室事業を通じて、子どもから高齢者まで全ての年代の健康づくりをサポートするNPO法人です。今年度は中町にぎわい健康プラザの運営にも携わっており、富樫さんは高齢者向けの教室で指導を行っています。教室は体力に合わせたクラス編成で、レベルに応じて途中で変更することも可能。10年後も変わらない体力の維持を目標に、楽しみながら続けられる運動を提案しています。

今月開催される酒田つや姫ハーフマラソン大会の事務局も務める穂積さんは、大会の成功に向けて奮闘中です。楽しみながら運動を続けるには、人との繋がりを広げてくれる「笑顔」が大切。元気王国をみんなの笑顔を生み出す場所にしたいと意欲に燃えています。

◎元気王国の特徴

- 法人の理念である「地域福祉の発展およびスポーツの振興」にのっとり、情熱を持ってやりたいことを実現できる場所です
- 一人一人が組織を支える要として主体的に関わっていることを実感でき、達成感が得られます

● 勤務時間や業務スケジュールは、相談しながら比較的自由に組み換えることができます



▲今日も笑顔で楽しく運動



▲カヤックツーリングも行います

【法人の概要】

住所/中町一丁目9-7 スタッフ数/8人(うち女性3人)
電話番号/26-0470 業務内容/運動教室事業、運動出張指導など



区市環境衛生課管理係
☎31-0933

本紙9月1日号で、もやすこみや粗大ごみは酒田地区広域行政組合のごみ処理施設(広栄町)で処理されていることをお知らせしましたが、資源物、ペットボトルや埋立ごみは同組合のリサイクルセンター(北沢)に運ばれます。ところで皆さん、ペットボトルの出し方はご存知ですか？

- ペットボトルとして出せるのは、飲料品、焼酎、しょうゆ、みりんなどの容器(食用油、ドレッシング、漬物などの容器や汚れたペットボトルは、もやすごみへ)。
- キャップとラベルは取ってもやすごみへ(キャップは、近くの団体に回収している場合はそちらへ)。
- 中を軽くすすぐ。
- ペットボトルを横にしてつぶして出す(つぶすときに危険な

場合はそのまま出してください。ひねってつぶしたり、縦につぶさないでください)。

それでは集められたペットボトルはどのようにしてリサイクルされているのでしょうか。リサイクルセンターから、再商品化事業者というペット樹脂を造る事業者へ引き渡されます。

引き渡されたものは洗浄、粉砕などの工程を経てフレークやペレットというペット樹脂になります。

そのペット樹脂は、シート、繊維、成型品となり、リサイクル推奨マーク認定品としてクリアファイル、作業着、カーペット、ボールペンなどの商品になって皆さんのところへ帰ってきます。最新の技術では分子レベルまで分解し、再びペットボトルになるものもあります。

